

本場喜多方元祖生らーめん
はすぬま

厳格な品質管理と少量生産を守る頑固一徹な麵匠。「元祖生ラーメン」や幻の乾麺「よむぎめん」など NHK 出版『食彩浪漫』や TBS 「はなまるマーケット」でも紹介。

喜多方市字諏訪 208
☎ 0241 (22) 0543
FAX 0241 (23) 3661



ここのへ
奈良屋

阿賀川水運の船着場。屋号とのれんの街塩川に伝わるみやびやかな菓子ここのへ。ゆずの香りもかぐわしい。

喜多方市塩川町新町 1846
☎ 0241 (27) 2045
FAX 0241 (27) 8287

伝統の飴菓子
五郎兵衛飴本舗

八百年前から伝わる素朴な飴菓子。弁慶がなめたという昔話もある。十日市に売り出す市も絶品だ。

会津若松市駅前町 7-11
☎ 0242 (22) 3686



会津の地酒
末廣酒造嘉永蔵

酒どころ会津の蔵元が丹精こめて仕込んだ本物の酒づくり。木造三階建ての酒蔵が美しい町並みをつくる。全国新酒鑑評会金賞受賞蔵。無料酒蔵見学（試飲可）、売店があります。喫茶「杏」とクラシックカメラ博物館、撮影監督 高羽哲夫記念館を併設。野口英世の遺品も展示する。

会津若松市日新町 12-38
☎ 0242 (27) 0002 FAX 0242 (27) 0003

会津もめん
山田木綿織元

藍が美しい会津木綿。洗練された棒織が以外にモダンだ。ネクタイ、袋小物も喜ばれている。約 80 年前の織機が今も動いているハタ織場は、見学も出来る。

会津若松市七日町 11-5
☎・FAX 0242 (22) 1632



漆器と民芸
鈴木屋利兵衛

創業寛永年間。伝統工芸品会津漆の復元やオリジナルの漆絵を手がけ、他では見られない漆器が並ぶ。会津の民芸品も取り揃えている。

会津若松市大町 1 丁目 9-3
☎ 0242 (22) 0151
FAX 0242 (22) 0212

天保年間建築の本店

竹細工荒物・唐人風
竹藤 たけとう

創業寛永元年、雪障子に土間の店構え。主人が造る会津唐人風も有名。竹細工に民芸品が並ぶ。

会津若松市中央 1 丁目 2-7
☎・FAX 0242 (22) 1068



天保 12 年建築の商家

南蛮菓子かすてあん
会津葵南蛮館

昔懐かしい量敷きの座売り。炭火焼コーヒーも楽しめる。南蛮文化資料を展示。会津復古会発祥の店。

会津若松市中央 1 丁目 2-46
☎ 0242 (22) 2010
FAX 0242 (22) 2020

うなぎ
えびや

うなぎと会津米の絶妙な組み合わせ。炭火で焼き、炭火で炊く。「う」の字ののれんを誇る四代目。

会津若松市馬場町 1-21
☎ 0242 (22) 1288
FAX 0242 (32) 7842



元祖 輪箱飯
割烹・会津料理 田季野

旧糸沢陣屋の豪快な建物を移築再現。木の香漂う、田季野名物輪箱飯をご堪能下さいませ。

会津若松市栄町 5-31
☎ 0242 (25) 0808・0242 (24) 9243
FAX 0242 (25) 0809



炭火本手焼
山中煎餅本舗

100 年の伝統を守り、会津ササニシキ米、蔵仕込んだまりにこだわり 丹念に炭火で焼き上げる。地方発送可。手焼体験（要予約）

喜多方市字 1 丁目 4643
☎ 0241 (22) 0004
FAX 0241 (22) 0614



登録博物館
白虎隊記念館

白虎隊自刃の地飯盛山のふもとにある。戊辰戦争の史料 12000 点をはじめ徳富蘇峰、土井晚翠などの関係史料も有する。なお、テレビ朝日「白虎隊」の酒井峰治の史料もあります。

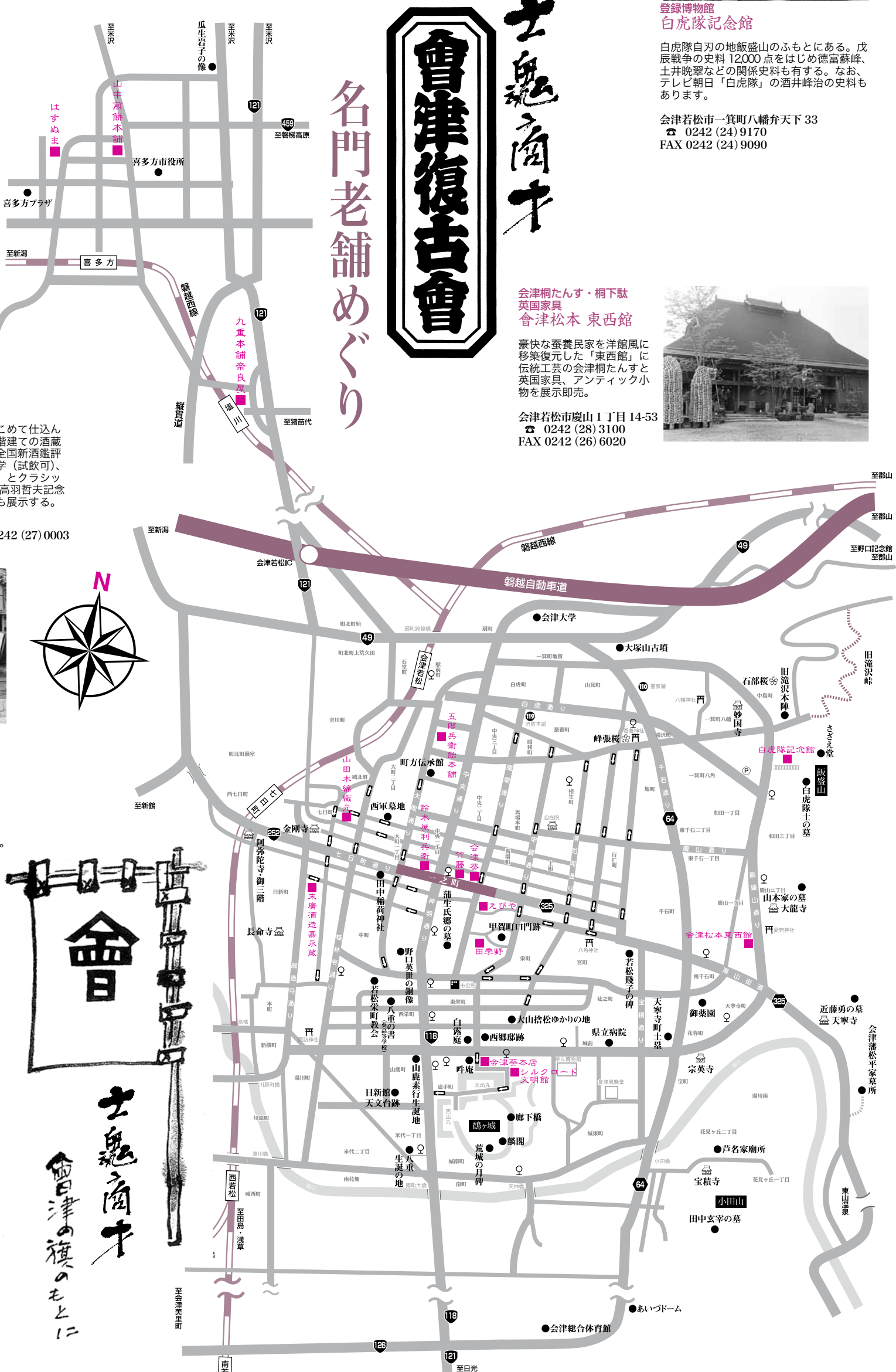
会津若松市一箕町八幡弁天下 33
☎ 0242 (24) 9170
FAX 0242 (24) 9090



会津桐たんす・桐下駄
英国家具
会津松本 東西館

豪快な蚕養民家を洋館風に移築復元した「東西館」に伝統工芸の会津桐たんすと英国家具、アンティーク小物を展示即売。

会津若松市慶山 1 丁目 14-53
☎ 0242 (28) 3100
FAX 0242 (26) 6020



上菓子司
本店・会津葵

旧会津藩御用商人二子屋治郎左衛門。ひと味違った上菓子司。近くの鶴ヶ城お堀端にレンガ蔵のシルクロード文明館を併設。

会津若松市追手町 4-18
☎ 0242 (26) 5555
FAX 0242 (26) 8999
〔文明館〕0242 (27) 1001



会津復古会インターネット・ホームページ・アドレス
<http://WWW.aizu.com/org/aizu/>